

令和6年度第2回小学校教科担任制推進協議会 実践交流資料

1 学校名・教科型

呉市立白岳小学校 4教科型

2 学校の概要

学級数及び児童数(R6.12.1現在)

	通常学級							特支 学級	合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
児童数	95	111	97	94	79	95	571	22	593
学級数	3	4	3	3	3	3	19	4	23

3 教科担任制推進教員を配置した授業計画

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	2.9	5	3	1.4	1.4	1.7	2.6	1	2	1	2
5年1組 (担任：A)	A	専科	A	A	推進	専科	専科	専科	A	A	A	A	A
5年2組 (担任：B)	B	専科	B	B	推進	専科	B	B	B	B	B	B	B
5年3組 (担任：C)	C	専科	C	C	推進	専科	C	C	C	C	C	C	C

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	3	5	3	1.4	1.4	1.6	2.6	1	2	1	2
6年1組 (担任：D)	D	専科	D	D	推進	専科	D	専科	D	D	D	D	D
6年2組 (担任：E)	E	専科	E	E	推進	専科	E	専科	E	E	E	E	E
6年3組 (担任：F)	F	専科	F	F	推進	専科	F	専科	F	F	F	F	F

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	6	1	2.6	5	3	1.7	1.7	3	1	2	1	1
4年3組 (担任：G)	G	専科	G	G	推進	専科	G	G	G	G	G	G

4 成果と課題

(①授業の質の向上、②多面的な児童理解、③小・中学校の円滑な接続、④教師の負担軽減、⑤その他)

<効果のあった取組>

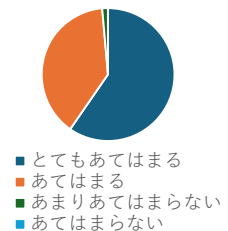
- ① ・各学年全学級を同一の専科教員が指導することで、学習内容をより確実に指導することができた。
・積極的に具体物(実物)を提示。(受精卵, 花粉, 火山灰, 地層のモデル実験 等)
・学年間の学習内容の系統性について, 復習を含めて示しながら指導を行った。
- ② ・日常生活の中で経験の少ない児童には, より身近な事象を取り上げ具体例・具体物で指導した。
・会話と文章での説明の違いや注意点を継続して指導した。また, 実験器具や実験結果等をすぐに片付けずに展示しておいた。
- ③ ・小学校での指導内容に加えて, 中学校での指導内容も無理のない範囲で発展的に取り入れた。
- ④ ・教材となる植物や生物は年間を通して飼育・栽培をしておく。また, 自生している場所を把握しておく。
- ⑤ ・月や星に関するニュース等やリアルタイムの話題などを授業(主に導入)や掲示に取り入れる。



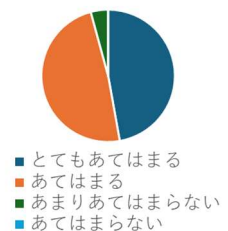
<成果>

- ① アンケートによると「理科の授業が楽しいと思う」という問いに肯定的評価をした児童が 98.6%, 「理科の授業内容はよく分かる」に肯定的評価をした児童が 95.8%で, 当初の目標の 90%を上回った。
- ② 日常生活内での経験が少ない児童に対して, 学習内容を日常生活の場面と具体的な例を挙げて関連させて説明した結果, 内容の理解が進んだ。
- ③ 実験結果や器具等を展示しておくことで, 5年生にとっては次年度の学習の見通しをもつことに, 6年生にとっては既習事項の復習をすることにつながった。
- ④ 日ごろから飼育・栽培をしておくことで, 準備はスムーズに進んだ。
- ⑤ ニュース等をリアルタイムで取り上げることで理科学習への関心が高まった。
アンケート: (「理科を学ぶことは自分の生活の役に立つと思う」)
・肯定的評価 (5年: 98.6% 6年: 94.6%)

理科の授業は楽しいと思う。



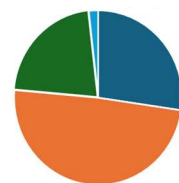
理科の授業内容はよく分かる。



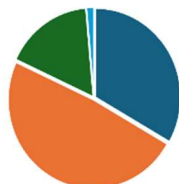
<課題>

- ① 実物を示すことのできない星や地層等の単元では，児童がイメージをもちにくい。そこで，映像教材等理解を助ける手立てを講じる必要がある。
- ② 学習内容を生活と結び付けて考えることができていない児童が2割程度おり，これまでと異なるアプローチが必要である。
- ③ 個々の教科への興味・関心をどう持続させていくのか手立てを考える。
- ④ 一度の準備で複数学級の指導ができるが，同じ手順で指導しても学級によって理解度が異なるため，準備物も若干変える必要がある。
- ⑤ 理科の学習内容に関連するニュース等を常に用意しておくために，指導者自身が日常的な出来事に関心をもつようにする。

理科の授業で学習したことを自分の生活に生かしている。(6年)



理科の授業で学習したことを自分の生活に生かしている。(5年)



<対策>

- ① 学年間のつながりを復習する際にも，より想起しやすい教材（映像等）を用いる。
- ② 学習したことを日常生活に生かすと同時に，日常生活の中から疑問を出して学習の中へと取り入れていく方法も導入する。
- ③ 基本的な学習に対する姿勢を小・中連携のもとで取り決め，小学校の段階で身に付けることができるように取り組む。
- ④ 理科室の学習環境整備の一環として，今後も理科的な知識を中心とした掲示コーナーの充実を図っていく。